

今そこにある危機 (1994)

CLEAR AND PRESENT DANGER

メディア 映画

ジャンル サスペンス アクション

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 131分

初公開日 1994/12/17

公開情報 P a r = U I P

【解説】

大統領の友人がクルーザーの中で一家もろとも殺害される。CIA情報担当副長官ライアン（フォード）等は、被害者が麻薬カルテルのマネーロンダリング係だったことを突き止めた。大統領は密かにカルテルへの攻撃を補佐官に命令する。その事実を知らずコロンビアに出向いたライアンとFBI長官は攻撃を受け、命からがら逃げる事に。麻薬王の情報係コルテズ（デ・アルメイダ）はボスの地位を乗っ取るため補佐官に取引を持ちかけ、攻撃の中止を約束させる。一方、事実を知ったライアンは見殺しにされようとしている隊員たちを救うために現地に向かうが、全てはライアンのせいだと聞かされている上官クラーク（デフォー）が殺害命令を受けて待ち構えていた……。トム・克蘭シー原作による「レッド・オクトーバーを追え!」「パトリオット・ゲーム」に続くジャック・ライアン・シリーズ第三弾だが、シリーズ色は希薄なので単品でも十分楽しめる。前作に引き続いてのノイス監督のアクション演出は上手くテンションが持続する。ただし、原作がライアンの出番が少ないためアレンジを余儀なくされたが、この話以降も登場する重要な人物を殺してしまったり、クラークの年齢を若くしすぎたのはどんなものか。老婆心ながら続くエピソードが心配である。

【クレジット】

監督	フィリップ・ノイス	Phillip Noyce	
製作	メイス・ニューフェルド	Mace Neufeld	
	ロバート・レーメ	Robert Rehme	
原作	トム・克蘭シー	Tom Clancy	
脚本	ドナルド・スチュワート	Donald Stewart	
	スティーヴン・ザイリアン	Steven Zaillian	
	ジョン・ミリアス	John Milius	
撮影	ドナルド・M・マカルパイン	Donald M. McAlpine	
美術	テレンス・マーシュ	Terence Marsh	
音楽	ジェームズ・ホーナー	James Horner	
出演	ハリソン・フォード	Harrison Ford	ジャック・ライアン
	ウィレム・デフォー	Willem Dafoe	ジョン・クラーク
	アン・アーチャー	Anne Archer	キャシー・ミュラー・ライアン
	ヨアキム・デ・アルメイダ	Joaquim de Almeida	フェリックス・コルテズ
	ヘンリー・ツェーニー	Henry Czerny	ロバート
	ハリス・ユーリン	Harris Yulin	ジェームズ・カッター
	ドナルド・モファット	Donald Moffat	ベネット合衆国大統領
	ミゲル・サンドヴァル	Miguel Sandoval	アーネスト
	ベンジャミン・ブラット	Benjamin Bratt	ラミレッツ

レイモンド・クルツ	Raymond Cruz	ドミンゴ
ゾーラ・バーチ	Thora Birch	サリー・ライアン
ジェームズ・アール・ジョーンズ	James Earl Jones	ジェームズ・ゲーリア提督
ホープ・ラング	Hope Lange	メイヨー
アン・マグナソン	Ann Magnuson	モイラ
パトリック・ボーショー	Patrick Bauchau	麻薬カルテルのボス
ホルヘ・リューク	Jorge Luke	